

「わたしが考える 元気な人づくり・まちづくり」



3月17日、市とFMジャングルが協働し、♪人もまちも生き生き♪「わたしが考える元気な人づくり・まちづくり」と題した公開座談会を実施しました。

当日は、FMジャングルDJ・GREGORYさんの進行のもと、市民6人とオプザーバーの中貝市長が参加し、まちづくりについて、さまざまな意見を交わしました。

その内容の一部を紹介します(参加した市民の氏名は匿名としています)。

《問合せ》秘書広報課広報・交流係 ☎23-11111

テーマ①

暮らす人が生き生きし、まちも活気あふれる！

それはどんなまち？

司会 皆さんには、得意分野があると思います。その分野でここはこうだったら元気になるのとか、こんな活動をしてみんな元気で集まっています、といったことがあれば話してください。

Aさん 私が今、関心を持っているのは、「地産他消」。地元のもの、他の所を持って行って消費してもらおうということです。豊岡には、とても面

白い人とか、面白い歴史を感じさせるものなどがたくさんあるので、その資源を違った切り口でどんどんPRできたらいいなと思っています。

司会 今日は、かばんを持ってきていただいているようですよが…。

Aさん 一枚ものの皮を使った風呂敷型のかばんです。これを作った方から「まちの人の反応を見てきて」と言われ

て、普段から持っています。

司会 この放送前に、Bさんが感想を述べていましたね。

Bさん 変わったかばんを持ち歩いていたら、周りの人が、「何かなあ」と興味を抱きます。そういうところから豊岡をPRできたらいいなと思います。

Cさん 今、取り組んでいるのは、「笑顔であいさつ」です。あいさつは人の原点だと思います。一人ひとりが意識して、自分でできることに気付いていけば、ぼやくことも無くなって良い方向に進みます。

Dさん 豊岡には都会の便利さとは違った良さがあります。人がまちをつくるので、人をつくるのが大事だと思えますが、それ以前に「らしさ」をどのように出していけるのか。その1つに農業があると思います。誰にでも始めることができるというアクションを起こして農業の良さを広めてい

きたいです。

Eさん 先日、マナーレンジャーという隊をつくって、保育園の子どもたちを隊員に任命しました。温泉のマナーを学んでもらい、また、子どもたちの姿を見て、大人も見習ってもらおう。子どもたちが地域を愛し、地域の将来を盛り上げていってもらおうと取り組んでいます。

Bさん 都会から引越して来た当初は、お店も少なく生活に不便を感じて、毎日泣いていました。しかし、近所の方の誘いで、公民館活動と出会い、ものの見方が劇的に変わりました。自分も元気をもらっているなと思えるようになって、公民館活動が楽しくなりました。自分の住んでいる地域を元気にしたいと思っている方がたくさんおられ、そういう方々と一緒に活動すること、感動を覚えるようになったらいいなと思います。

市長 (拍手！)

Bさん 春は桜で花見ができるし、夏は家の前でバーベキューもできる。山の紅葉や、冬も近くでスキーができるな



▲話題になった「風呂敷かばん」

ど、環境に恵まれていると思います。「ぜひ、豊岡においてよ」という感じですよ。

Fさん 私は、手作り絵本作っています。そのタイトルが、「今日、コウノトリを見たよ。いいことあるかも」です。私自身、コウノトリを見ると、とてもうれしくなり、このような気分になります。世間では、パワースポットなどがブームで、豊岡もそのブームに乗ってほしいと思っています。コウノトリからパワーをもらう。このタイトルを、観光客を呼ぶキャッチフレーズとしても、ぜひ、使っていただきたいと思っています。

市長 決定(笑顔)！

司会 決定ですか？

Fさん 探す絵本というのがありますが、コウノトリを探してみてね、というものも楽



▲豊岡の人・まちへの熱い思いで包まれた座談会の会場

しいと思い、Tシャツをリサイクルして、コウノトリの写真をプリントしたものを絵本にしました。小さいコウノトリがどこかにいるんですよ。

Aさん 玄さんも大変人気なので、ジオパークとも関連して、神鍋で溶岩メニューというのを作ったらいいのではないかと思っています。溶岩カレーとか溶岩焼きそばなど。石焼の石が玄武岩の玄さんという形にしたらいいですよね。

司会 地域にはいいものがあり、それを見つめ直すことが大切ということですね。

Cさん 竹野で作っている誕生の塩。とてもおいしいです。あと、気比の浜で見る虹もきれいだし、日高には石垣のきれいな棚田もあります。

司会 再発見といいますが、どんどん発見して発信していかないといけないですね。

Bさん 「自分の住んでいるところはいい所なんだ」と自信を持っていけば、まち全体が元気になっていくと思います。

司会 市長、ここまで 의견を聞いてどうですか。

市長 大変元気が出ました。「今日コウノトリ見たよ。いいことあるかも」というのは、センスがいいと思います。市では、マークやロゴを作って情報発信していきますが、キャッチフレーズとして、ぜひ考えてみたいと思います。個人的には溶岩カレー、とても気に入りました。

テーマ②
元気な人がいる元気なまち実現のための
課題と解決策を探ろう！

司会 皆さんが思っている元気な人はどんな人ですか。

Fさん 生活に活気がある人だと思えます。趣味とかボランティアなど、生きがいを持っている人です。

Bさん 自分からあいさつする人、動き回っている人、よくしゃべる人、飲み会が多い人(笑)、物事を前向きに考え、楽しそうに行動できる人、自分も元気で相手も元気にしたいと思っている人です。

Eさん 地域でのイベントや事業などに関わることができてもできなくても、常に地域のために何かできたらいいなと意識を持っている人です。

Dさん 結果的にまちづくりのためになることを、常に自然と考えられる人です。そういう人は、今、何をしたらいいのか、自分の役割がしっかり分かっています。

Cさん いつも笑顔の人です。子どもにも、笑顔で接する。笑顔で元気に自信を持って行動することが大切です。

司会 明るい心を持つ元気な人ですね。

Aさん こんな話を聞いたことがあります。東京の小学校で子どもたちに将来の夢を聞いてみると、プロ野球選手や弁護士などの他に、駅前のテイスシュ配りやスーパールのレジ打ちと答えた子がいたそうです。理由を聞いてみると、笑顔で仕事をしているからだということでした。子どもたちに「将来、こうなりたい」と思われるような人が元気な人です。

司会 最後に、皆さんの理想のまちについてお願いします。

Aさん 住んでいて、誇りに思えるまち、生まれてよかったと思えるまちです。

Cさん 子どもたちが夢を持っている、方向性のあるまちです。

Dさん 地域資源を見直して、良いまちにしていこうと、みんなが思えるまちです。

Eさん 私自身、笑顔とか夢とか忘れていました。笑顔で夢を持って、みんながまちづくりに参加できるまちです。



▲多くのユニークな意見に笑いが絶えない市長とGREGOLYさん

Bさん 物事をできる方向に向かって考え、楽しそうに実行する人が多いまちです。そういう元気な人が豊岡にはたくさんいると思うので、豊岡の未来は明るいと思います。

Fさん 皆さんと一緒にですが、経済の繁栄も大切です。市長さん、よろしく願います。

市長 (笑)

オブザーバーのまとめ

今日は、とても楽しかったです。「豊岡っていいな」と改めて思いました。それは、このように豊岡を愛する人たちがいるからだと思います。このまちを楽しみ、笑顔であいさつをして…と基本を大切にしていくと、「豊岡はまだまだ伸びる」という気持ちになります。私も頑張りますので、皆さんもよろしく願います。